

第 19 期 文化審議会著作権分科会法制・基本問題小委員会 における主な検討課題（案）

令和元年 月 日

第 19 期の文化審議会著作権分科会法制・基本問題小委員会においては、「知的財産推進計画 2019」をはじめとする政府計画等を踏まえ、主に以下の課題について検討を行うことが考えられる。なお、検討課題については、今後の状況の変化等を踏まえて、適宜追加・見直しを行う可能性がある。

<ライセンシーの保護>

- 独占的ライセンシーに対する差止請求権の付与及び独占的ライセンスの対抗制度について

<権利制限規定の創設・見直し>

- 写り込みに係る権利制限規定の拡充について
- 研究目的に係る権利制限規定の創設について
- 裁判手続に係る権利制限規定など既存の権利制限規定の見直しについて
- 柔軟な権利制限規定について（新たなサービスに関するニーズの再募集及び政令指定の要否の検討）
- デイジー教科書等の外国人児童生徒への提供について

<その他の課題>

- インターネット情報検索サービスにおける侵害コンテンツの表示抑制について
- 追及権等について（美術の著作物に係る権利者への適切な対価の還元）
- 損害賠償額の算定方法の見直しについて（令和元年特許法等改正を踏まえた対応）

（以 上）